

駒ヶ根高原のニューテレイン。吊橋で川を渡り、岩に登り、立体区間あり・・・短い中に楽しみの要素を凝縮。



男子優勝の加藤弘之。浅瀬でも構わず走り抜ける。男子は1位と5位の差がわずか18秒だった。

### 秒差がそのまま金額に

駒ヶ根高原ナビゲーションフェスティバル1日目、スプリント競技が行われた。先月の世界選手権に日本代表として出場した加藤と番場が優勝賞金を受け取った。

男子は1位から5位が18秒の間にひしめくという大混戦。このわずかの差が賞金の差となった。厳しい現実と手に届きそうな賞金を見せ付けられ、いやがうえにも勝負へのモチベーションが高まる結果となった。



表彰で踊る番場洋子。

### 日本アルプスの観光地

今まで数々のオリエンテーリングイベントが行われてきた駒ヶ根高原だが、今回のスプリント競技のテレインは全くの新規エリア。中央アルプスを見上げる大田切川の谷底。晴れば宝剣岳や駒ヶ岳ロープウェイを見上げる絶好のロケーションだ。

駒ヶ岳ロープウェイに乗り換えるバスターミナル横。夏の観光シーズン続きの連休とあってテレインには大勢の観光客がいた。清流・大田切川を挟んで向かい合ったふたつの観光公園と、これを観光吊橋で繋ぐように設定されたコースで競技は行われた。

### つり橋でテレインをつなぐ

使用した地図は2枚。最初北側の公園のループを終えると、吊橋を歩いて渡ってもらう。この吊橋区間は計時から除外される。そして南側の公園エリアに渡ったところで後半の地図を取りレースとなる。

前半の範囲は巨岩のオブジェがごろごろする森の公園。巨石で作られたト

ンネルのようなものがあり、コントロールも巨石トンネルの中に設置されるなど、トリッキーな設定。だが向かってくる方向からは見やすい位置に設置するなど、トリッキーさを演出しながらも競技の公正さには配慮した設置とした。



岩のオブジェの中に置かれたコントロール。通り抜け可能な構造物として地図では表記してある。本物の岩で作られているように見えるが、上に乗っているのは空洞のプラスチックでできた岩の模型。

前半が終了すると清流が音を立てて流れる大田切川の吊橋を渡る。爽やかな一息のあとの後半は、観光客がたむろする公園を疾走。男女エリートクラスでは小川をバシャバシャと横切るお約束のウオーターコントロールも登場。温泉施設の前を通ったかと思うと、微地形の森に飛び込み、資料館の庭を横切る。最後は自然の地形の上に木造テラス被っている立体構造の中を抜けてフィニッシュへと飛び込む。

短い競技時間の中に、あらゆるストーリーを詰め込んだコース設定だった。

### ソフト食べつつ観戦

一般クラスのレースが終了したあとにエリートクラスの一般への地図販売が行われ、その後にエリートクラスのレースが行われた。この地図を片手に、観客がテレインの公園の中に展開し、公園の各所でエリート選手の迫力あるレースを観戦した。特に小川を渡る場所での観戦が人気だったようだ。

暑くなってきたこともあり、会場横で販売しているソフトクリームを食べながらの観戦となった。



大田切川を挟んだ対岸に作られた二つの公園とこれを吊橋で繋ぐコース。駒ヶ根高原一の観光スポットでもある。中央アルプス駒ヶ岳ロープウェイへのバスターミナルになっている。

### テレイン利用の工夫

今回、地図を二枚に分けたのは、吊橋の徒歩区間で後半地図の先読みを行うことができないようにするためである。スピードの中で地図をどう読みきることがスプリントレースの面白いところであり、その面白みを削がないように地図を前半と後半に分けたのだ。

このテレインを使用する条件として、施設管理者からは、吊橋上では走らない競技を提供することが条件だった。吊橋を大勢が歩くだけで大きく揺れる。ここを走ると吊橋が激しく揺れ、一般観光客に多大な迷惑をかけてしまうからだ。

ME		
1	加藤弘之	0:15:15 ES 関東 C
2	高橋善徳	0:15:22 みちの会
3	松澤俊行	0:15:23 松塾
4	紺野俊介	0:15:32 横浜 OLC
5	山口大助	0:15:33 ES 関東 C
6	小泉成行	0:16:20 ときわ走林会
WE		
1	番場洋子	0:15:43 ぞんぴ~ず
2	加納尚子	0:16:10 朱雀 OK

3	渡辺円香	0:18:11 ES 関東 C
4	稲葉 茜	0:19:08 筑波大学
5	志村直子	0:19:12 渋谷で走る会
6	酒井佳子	0:19:27 Team スキーO
M21		
1	長縄知晃	0:15:08 東北大
2	宇野駿介	0:16:38 武相 OLC
3	岩城徹	0:16:57 東北大
M35		
1	奥村理也	0:15:31 OLC 吉備路
2	山本質彦	0:16:03 OLP 兵庫
3	田中 徹	0:16:54 京葉 OLC
M50		
1	五十嵐則仁	0:18:25 横浜 OLC
2	小林二郎	0:18:32 愛知 OLC
3	大塚校市	0:18:54 千葉 OLC
M20		
1	津島直樹	0:13:34 岩手大学
2	野本圭介	0:17:41 NPO トータス
3	今将 晃	0:20:15 岩手県立大
M18		
1	堀田 遼	0:13:30 OLC 東海
2	平井皓基	0:15:55 OLC 東海
3	遠藤豪志	0:17:00 東京 OLC
W35		
1	小林正子	0:19:12 ES 関東 C
2	岩水加代子	0:23:27 大阪 OLC
W20		
1	常住紗織	0:21:03 筑波大学
M15		
1	中島弘誠	0:23:16 静岡 OLC

M12		
1	遠藤崇志	0:31:51 東京 OLC
2	国沢楽	0:33:04 NPO トータス
W15		
1	宮川早穂	0:19:13 ES 関東 C
W12		
1	中島緑里	0:29:01 静岡 OLC
2	小林璃衣紗	0:32:54 ES 関東 C
W50		
1	植松裕子	0:17:11 高崎 OLC
2	海野とみ子	0:21:10 川越 OLC
3	大塚ふみ子	0:23:15 千葉 OLC

(木村佳司)